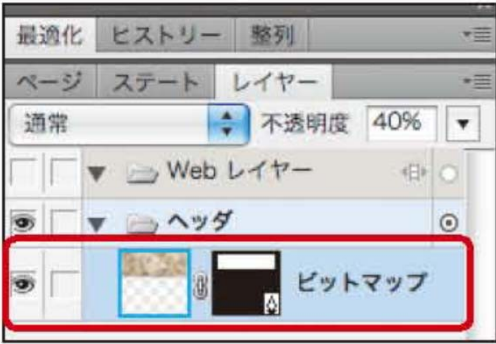


該当箇所	旧版	最新版
032ページ図2-060の囲み位置修正	[通常]メニュー	[ライブフィルタを追加]ボタン
033ページ手順10の6行目以降を追加		ライブフィルタを設定したままマスクを適用すると、ライブフィルタが解除される……というような不具合が生じる場合があります。そのため、選択範囲を結合してライブフィルタが適用された状態のビットマップ画像にしてからマスクを適用します。一度選択範囲を結合してしまうと後から編集できなくなるので、必要のない場合は選択範囲を結合しない方がよいでしょう。
037ページ図2-076の囲み位置修正	メインイメージ	ビットマップ
045ページ図2-105に対応する本文	[ラインツール]を選択したまま、コピー&ペーストし、右向きのカーソルキーを1回クリックして1ピクセル右側に複製します。	[ラインツール]を選択したまま、コピー&ペーストします(Fireworksの場合、コピーしたオブジェクトはコピー元のオブジェクトと同じ位置にペーストされます)。右向きのカーソルキー(キーボードの右向き矢印のキー)を1回クリックして1ピクセル右側に複製します。
061ページ図2-159に対応する本文	[選択ツール]に持ち替えてリストマークを選択し、[option]キー(Windowsは[alt]キー)と[shift]キーを押しながら下に4回コピーします。	[選択ツール]に持ち替えてリストマークを選択し、マウスボタンを押した状態で[option]キー(Windowsは[alt]キー)と[shift]キーを押しながら下に4回コピーします。
066ページ下から4行目	～先ほどロックした「今日のおすすめ」と～	～先ほどロックした「今月のおすすめ」と～
080ページ上から3行目	～入力してある「Txet」という文字列を～	～入力してある「Text」という文字列を～
085ページ下から2行目	～、テキストブロックの右端を「X: 730」の～	～、テキストブロックの右端を「X: 750」の～
089ページ下から3行目	ヘッダの写真は、楕円オブジェクト(幅: 510、高さ: 510、X: 512、Y: -166)と矩形オブジェクト(幅: 270、高さ: 199、X: 480、Y: 21、)を作成し、[変更]→[パスを結合]→[交差]でできたオブジェクトをマスクにしてトリミングします。	ヘッダの写真は、読み込んだ後まず縮小します。幅: 270、高さ: 406、X: 498、Y: -76に設定してください。楕円オブジェクト(幅: 510、高さ: 510、X: 512、Y: -166)と矩形オブジェクト(幅: 270、高さ: 179、X: 480、Y: 21、)を作成し、[変更]→[パスを結合]→[交差]でできたオブジェクトをマスクにしてヘッダの写真をトリミングします。
090ページ図2-253 長方形オブジェクト	幅:270 高さ:199	幅:270 高さ:179
090ページ下から2行目	仕上がりのサンプルデータは「answer」フォルダ内の「mao.png」です。参考にして「ランチ」ページを作ってみましょう。	仕上がりのサンプルデータは「answer」フォルダ内の「mao.png」です。[ページ]パネルの「02 ページ2」にランチページのデータがあります。参考にして「ランチ」ページを作ってみましょう。
120ページの図3-112	赤の罫線で囲まれた位置	
121ページの図3-114	画像の間違い	
146ページ図4-009の囲み	ライブビューの囲みを削除	
147ページ図4-016の引き出し(右側の下から2つ目)	from要素	form要素
175ページ上部XHTMLコードの1行目	<p id="maoPhoto">	<p id="maoPhoto">
176ページ図4-074の引き出し(上から5つ目)	catchcopy.gif	catchcopy.jpg
219ページ上部CSSコードの6行目	padding-top: 41px;	padding-top: 40px;